

「第 2 期中期目標期間終了時に見込まれる中期目標期間における業務の実績に関する評価」に対する意見について

1. 評価の進め方について

評価委員会は、法人から提出された事業報告書【見込】をもとに、法人からのヒアリング等を踏まえて業務実績を調査・分析し、総合的な評価を行う。(意見として)

2. 項目別評価（大項目評価）について

○ 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

事業年度評価結果						見込
事業年度	H26	H27	H28	H29	平均	H30
大項目評価	B	B	B	B	B	B(案)
小項目評価 平均点	3.3	3.3	2.8	3.2	3.2	



第 2 期中期目標期間 の評価見込

○ 業務運営の改善及び効率化に関する事項

事業年度評価結果						見込
事業年度	H26	H27	H28	H29	平均	H30
大項目評価	B	B	B	B	B	B(案)
小項目評価 平均点	2.7	2.9	2.7	3.0	2.8	



第 2 期中期目標期間 の評価見込

○年度評価の方法

評価委員会において、小項目評価の結果、特記事項の記載内容等を考慮し、大項目ごとの進捗状況について、次の 5 段階による評価を行う。

- S … 特筆すべき進捗状況にある (4.3 以上)
- A … 計画どおりに進んでいる (3.5 以上 4.2 以下)
- B … おおむね計画どおりに進んでいる (2.7 以上 3.4 以下)
- C … やや遅れている (1.9 以上 2.6 以下)
- D … 重大な改善事項あり (1.8 以下)

※各段階の評価は、大項目ごとの小項目評価の評点の平均値(小数点以下第 2 位四捨五入)で区分する。

○中期目標期間の項目別評価（大項目評価）の方法

各事業年度の評価結果を踏まえつつ、当該機関における中期目標の達成状況を調査・分析し、その結果を考慮して、大項目ごとの進捗状況について、次の 5 段階による評価を行う。

- S … 特筆すべき進捗状況にある。
- A … 計画どおりに進んでいる。
- B … おおむね計画どおりに進んでいる。
- C … やや遅れている。
- D … 重大な改善事項あり。

3. 全体評価の方法

評価委員会において、項目別評価の結果を踏まえ、年度計画及び中期計画の全体的な進捗状況について評価を行う。

評価においては、法人化を契機とした病院改革の取り組み（法人運営における自律性・機動性の発揮、財務内容の改善、病院運営の透明性の向上など）を積極的に評価することとする。